

第1学年通信

< 9月号 >



きよ しん たん かい  
虚 心 坦 懐



2021年9月6日発行

## 夏季休暇 ~ オンライン授業

当初の予定より5日遅れの学年通信の発行となりました。皆さん、いかがお過ごしですか？

1ヶ月余りの夏季休暇期間中は、補習や部活動など毎日のように登校した人もいれば、月例・課題テストに向けて自宅で課題に取り組んだり、スタディサプリなどを使ってじっくりと学習した人もいます。何よりも大きな事故やトラブルの報告がなかったことに安堵しています。

しかし、8月24日から学校が再開する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で夏季休暇の延長、更に8月30日からはオンライン授業。これまでに経験したことのないスタイルで学習が始まりました。初めは不安や戸惑いがあったと思いますが、ここまでは比較的スムーズにZoomによるSHRや授業、ロイロノートによる学習が進められているように感じます。

まだまだ残暑厳しい日が続いています。夏休みの間に暴飲暴食や夜更かしなど不規則な生活を送ってしまった人は、オンライン授業期間中に生活のリズムを取り戻し、「早起き」や「バランスの良い食事」、「適切な睡眠時間」の確保など、規則正しい生活を心がけてください。学校再開時には、ひとまわり大きく成長した皆さんの姿を見られることを楽しみにしています。



## 「じりっ」の時

「じりっ」という言葉はふたつあります。それは「自立」と「自律」。

「自立」 = ほかの力に頼らないで、自分の力で行動すること。

「自律」 = 自分で自分の行動にきまりをつけて、それにふさわしい行動をすること。

現在はオンライン授業となり、昼間は大人の目が届かないことが多く、時間の使い方や食事・休息など生活の大部分を皆さんに任されているのではないのでしょうか。そんな「自由」な状況にある今だからこそ「きちんと自分でルールを決め、それに従って生活する」など「自律」を意識して過ごしたいものです。

また、自宅にいる時間が長いことで、「洗面所の鏡を磨く」とか「掃除機をかける」など、普段はなかなかできない「家族の一員としての仕事」も少しはできるのではないのでしょうか？何かと「できないこと」だらけのこの時期、「普段はできなかったけど、今ならできること」を見つけて行動することに「成長のチャンス」が隠れているかもしれません。



ところで、高校生である以上、完全なる「自立」は難しいでしょう。現状では、ある程度保護者や先生の助けを借りなければならない場面もできます。しかし、いずれは皆さんも「自分の力で生きていく力」を身に付けなくてはなりません。いわば高校生は「自立のための準備期間」です。時間を見つけて、自分の将来や進路先に向き合う時間も意識的に作っていきましょう。